

芭蕉元祿事業 奥の細道むすびの地「大垣」十六万市民俳句ポスト

平成二十七年五月度 入選句 (投稿総数千九百二十七句・小中学投句数千四百四十三句)

特選

選者 相馬 みさ子

母の日にかくれて作るプレゼント 大垣市 田口 礼華(小六)

手作りのプレゼントつて、すてきですね。どんなプレゼントだったのでしょうか。
「かくれて作る」に作者の想いがよく表現されています。きつとプレゼントする時のことをいろいろ考え、作っている時は楽しかったことでしょう。
作者の心のこもったプレゼント。お母さんの笑顔、作者の笑顔が浮かぶ一句で読み手も幸せな気持ちになりました。

あかちやんの見まもりじょうずつばめさん 大垣市 川せ りま(小三)

かわいい子つばめが、親つばめの帰りを待つて巣から顔を出している様子をよく目にします。
親つばめは、日に何度となくえさを運んで巣を出たり、入ったりしていますね。そんな光景をとらえ、親つばめの愛情を「見まもりじょうず」と表現したところが、よいですね。
作者の優しいまなざしが感じられる一句です。

水たまり映った虹を飛びこえて 大垣市 木村 ひな胡(中二)

「虹を飛びこえる」なんて、できないことだけど、水たまりに映った虹だから簡単ですね。
でも「虹を飛びこえる」に、とてもダイナミックで楽しく、愉快な響きがあります。
水たまりの虹は、どんな虹だったのでしょうか。作者は、きつと虹をこわさないように飛びこえたのでしょうか。日常の出来事の「瞬をとらえた発見の一句ですね。」

秀逸

かぜ薫る大垣城の展望台 福井県鯖江市 瀧波 郁乃(中一)

部活動新入生の取り合いだ 美濃加茂市 天野 真紀(中三)

先輩と呼ばれ慣れない新学期 美濃加茂市 後藤 佳乃(中二)

シャーペンを買って進級す 大垣市 中島 暢慎(中二)

野球少かけ声わかばゆらしてる 大垣市 小林 知星(小五)

蓮華草野原の色を変えてゆく 大垣市 井上 桃(小五)

ばあちゃんのためのお弁当 大垣市 平田 ひなの(小四)

「さあいくぞ」守備に走れば夏の風 大垣市 傍島 成耶(小四)

母の日に兄とこっそりサプライズ 大垣市 吉田 奏(小五)

おばあちゃんのおやつはいつも桜もち 大垣市 那須 春仁(小六)

入選

口笛えで春告げ鳥とうたくらべ 美濃加茂市 金井 杏樹(中三)
 夜桜のライトアップが川染める 美濃加茂市 細田 来玲(中二)
 部活動コートサイドに花が舞う 美濃加茂市 永田 昂(大中二)
 制服が小さく感じて進級す 大垣市 齊藤 育也(中二)
 子どもの日かぶとの前でハイチーズ 大垣市 大橋 桃羽(小四)
 遠足日たこに変身ウインナー 大垣市 関谷 泉吹(小四)
 こいたちがふねの下でかくれんぼ 大垣市 加藤 れな(小五)
 母の日のカーネーションは赤色だ 大垣市 西 航 世(小五)
 ハチとちよう仲良く共に蜜さがす 大垣市 小川 空(小六)
 子どもの日今日はぼくが主人公 大垣市 川瀬 藤矢(小六)

入選

おにごっこ春風まといにげまわる 大垣市 榎並 美月(小六)
 始業式背に風受ける頑張れと 美濃加茂市 竹田 アキラ(中三)
 一年生笑顔で登校花の道 美濃加茂市 白村 浩輝(中三)
 おにごっこあたまにくものすいっぱいだ 大垣市 高井 歩乃香(小二)
 しゃぼん玉ふわふわとぶよにじいろだ 大垣市 近藤 百華(小五)
 お祭りで金魚もおどる笛たいこ 大垣市 早川 莉里(小五)
 笛の音祭りがわたしをよんでいる 大垣市 浅野 聡美(小五)
 ちようちんの明かりがともる夏祭り 大垣市 馬淵 裕輔(小六)
 公園の木々の葉っぱが衣がえ 大垣市 村上 暢(小六)
 母の日に秘密で買ったハンカチを 大垣市 衣斐 優奈(小六)

選者吟

老幹に這ひ上りゆく蔦若葉

みさ子